



松本一二美 議員

Q. 女性の視点を生かした防災対策を

A. できる事から進めます

問

女性の視点を生かした防災対策を要望するが考えを伺う。

1. 防災会議に女性登用の取り組みを。
2. 女性消防団員の積極的な登用を。
3. 避難所運営訓練（HUGなど）の取り入れを。
4. 女性や子ども、高齢者、障がい者に配慮した物資の備蓄状況と取り組みの考えは。
5. 被災者支援システムを活用し、災害時要援護者リストを作成・活用への考えは。
6. 聴覚障がい者向け通報システムの利用を。（119通報システム）

答

副町長

1. さまざまな防災に関する協議の場において、女性の意見を積極的に取り入れていきます。
2. 現在は11人ですが、さらに人数を増やしたいと、広報等で募集をしています。

問

防災拠点の学校施設の安全確保を

3. スムーズな避難所運営と、より実践的な訓練となるよう支援していきます。
4. あらかじめ備蓄しておく物資には限界があるので、応援協定を締結している業者と情報交換を定期的に行っていきます。
5. 今後システムの調査研究をしていきます
6. 利用対象者の声を聞きながら検討します。

問

できる事から進めます

1. 体育館の天井材等の落下防止対策を。
2. 災害時の地域窓口となる各小中学校に防災担当職員の配置を。
3. 応急避難場所として必要な諸機能の備えを。

答

副町長

1. 耐震補強工事時に、天井材等の落下防止もあわせて実施します。



～芝生の上は気持ちがいいな～

問

文化センターの利用申し込みを1年前からに

2. 平常時の防災担当職員は、教頭先生です。災害発生時は、役場職員が避難所となる学校に出向き、防災担当職員となります。
 3. 段ボール製の簡易トイレなど、十分調べて備蓄をします。
- 住民から、「申し込み受付を1年前に」との要望が多い。皆さんが公平に利用できる工夫も併せ町の考えは。

答

只今準備中です

教育長

- 1年前から申し込みができるように、早急に準備を進めています。
- 今後でもできる限り町民の要望に沿うような創意工夫をします。

問

公共施設芝生化で緑あふれる環境づくりを

- 除草剤や農薬は一切使わず、環境と利用者に優しい芝生で、緑あふれる環境づくりを要望するが考えは。

答

保育所園庭は検討します

教育長

- 今年度実施した幼稚園園庭の芝生化は、新たな効果がありました。維持管理に大きな負担が伴うため、校庭の芝生化は現在のところ考えていません。
- 保育所園庭は、遊具の周辺や通路部分において実施できるようにであれば検討します。